

平成22年度地域スポーツ指導者育成推進事業 取組事例

都道府県名 兵庫県 受託団体名 特定非営利活動法人スポーツクラブ21はりま

事業テーマ 「子どもの体力向上並びにファミリースポーツの振興」に資する指導者の育成

【テーマ設定の理由】

県下のスポーツクラブと関係団体と連携した運営支援と活性化を図るため、子どもの体力向上並びに成人の週1回以上の運動・スポーツ実施率の低い親世代(中年層)を対象としたファミリースポーツの振興」に資する指導者の育成と県内スポーツ指導者の質的、量的な拡大を目的とする。

地域スポーツ指導者育成推進委員会

山口泰雄(神戸大学大学院教授)	亀澤徹郎(兵庫県健康財団健康運動指導専門員)
高見 彰(関西国際大学教授)	長岡雅美(武庫川女子大学准教授)
土肥 隆(兵庫県立大学教授)	厚田太加志((財)兵庫県体育協会事務局次長)
伊藤克広(兵庫県立大学准教授)	西尾和典(播磨町教育委員会主任)
岩崎安伸(あんしんクリニック院長)	東 直也(兵庫県教育委員会事務局スポーツ振興課指導主事)

受託団体名 特定非営利活動法人スポーツクラブ21はりま

【受託団体概要】

・設立年月日	平成 16 年 8 月 24 日 設立		
・所在地	〒675-0144 兵庫県加古郡播磨町本荘70-1		
・特色	兵庫県下831クラブの中で、唯一、1町1クラブ方式で設立し、その後もNPO法人化を図り、公共スポーツ施設の指定管理者となり、会員数及び収入金額及び実施事業数においても、県下最大のクラブである。		
・会員数(H22.7.1現在)	11,210 人	・定期活動種目数	30 種目
・平成22年度総予算額	233,132,047 円		

協カクラブ

■(兵庫県教育委員会事務局スポーツ振興課)	■(スポーツクラブ21ひょうご全県連絡協議会)
■((財)兵庫県体育協会)	
■(ひょうご広域スポーツセンター)	
■(兵庫体育スポーツ・科学学会)	

【上記機関・団体と連携をとった効果】

県内スポーツ振興の中核となる組織と連携することにより、実態調査や講習会など、新しい体制のもと、全県的な取り組みが実施できた。また、指導者発掘プロジェクトについては、県全体事業として、取り組むことができた。

①地域スポーツ指導者育成推進委員会

◆実施概要

2年間の事業評価を行い、平成22年度事業(①地域スポーツ指導者育成プログラムの作成②講習会の開催(基礎編、ファミリースポーツ編)③修了証の発行④地域スポーツ指導者の発掘・育成)並びに平成23年度以降のシステム体制づくりについて、3回の委員会を開催し、審議を行った。

【詳細】第1回目(2年間の事業評価と本事業のスキームを説明し、実施事業について、各委員のコンセンサスを得た。)第2回目(基礎編の総括並びに指導者マップについて方向性を確認した。)第3回目(ファミリースポーツ編の総括並びに指導者マップの原案審議及び本事業のシステム体制の保持について審議を行った。)

◆活動の様子



◆評価

本年度予定していた事業については、すべて終了した。今後は、指導者養成事業の管理及び県内で各種団体が実施する指導者養成事業を取りまとめ、効率的に情報発信できるシステム作りと指導者発掘プロジェクトの具現化のため、次期県スポーツ振興基本計画への反映、広域スポーツセンターの組織体制の充実などについて、県教育委員会が中心となって推進することを確認した。

プログラム作成部会

◆部会のねらい

平成22年度事業(①地域スポーツ指導者育成プログラムの作成②講習会の開催(基礎編、ファミリースポーツ編)③修了証の発行)並びに平成23年度以降のシステム体制づくりについて企画・立案。

◆実施概要

3回の部会を開催。【詳細】第1回目(講習会の期日、会場、講習内容、指導者マップ等について審議を行った。)第2回目(講習会の審議をもとに、具体的に講習会内容を審議すると同時に修了を認定する組織の確認を行った。)第3回目(講習会の受講申込状況等の報告後、準備について審議を行い、評価の為のアンケート内容などについて、意見交換を行った。最後に次年度以降のプログラム管理及び実態調査のアンケート実施状況等の意見交換を行った。)

◆活動の様子



◆評価

平成22年度事業(①地域スポーツ指導者育成プログラムの作成②講習会の開催(基礎編、ファミリースポーツ編)③修了証の発行)を行い、無事終了した。平成23年度以降のシステム体制づくりについては、指導者養成事業の管理及び県内で各種団体が実施する指導者養成事業を取りまとめ、効率的に情報発信できるシステム作りについて協議した。

発掘部会

◆部会のねらい

平成22年度事業(④地域スポーツ指導者の発掘・育成)並びに指導者マップの作成及び具現化に向けた方策等を検討。

◆実施概要

3回の部会を開催。【詳細】第1回目(指導者の発掘方策や今後の人材バンクの活用のため、指導者マップの作成等について検討した。)第2回目(1回目の検討内容を踏まえ、指導者発掘プロジェクトの関連付けた取り組みとして、指導者マップ作成に向けた意見交換を行った。)第3回目(講習会についての報告及び指導者マップの原案を作成し、委員会で検討を進めることとした。)

◆活動の様子



◆評価

平成22年度事業である④地域スポーツ指導者の発掘について、課題を整理し、指導者発掘プロジェクト(提言)をうけ、指導者マップの原案作成するなど、目標を達成した。

基礎講習会

ひょうごスポーツクラブリーダー養成講習会(基礎編)

◆講習会のねらい

総合型地域スポーツクラブにおいてニーズの高い、楽しみや健康づくりの指導ができる人材育成を目的に、基礎的な知識・技術を学び、地域スポーツ指導者の質的・量的な拡大を図ることを目的とする。

◆実施概要

①日 時 平成22年12月18日(土)

②場 所 日高町文化体育館

2年間の実施状況を踏まえ、1日開催とし、講義時間、実技内容の精選を図り、集中して行った。講義終了後に確認テストとアンケートを実施した。全講義受講者には修了証を発行し、その他の人には受講証明証を発行して終了した。

◆参加者数 70名(内、修了証授与者58名)

◆活動の様子



◆評価

基礎講習会を開催したが、日程を2日から1日に戻し、参加しやすい講習会とした。但馬地区で開催される指導者講習会が少ないため、参加者からは今後の開催を継続して要望されるなど、好評のうちに終了した。

◆講習会のねらい

家族のふれあい活動を通じ、地域住民のニーズに応じた指導ができる人材育成を目的に開催する。

◆実施概要

①日 時 平成22年12月13日(日)

②場 所 播磨町総合体育館

中高齢期、ファミリーに対するスポーツの促進をテーマに、講義と実技をそれぞれ2つずつ実施した。講義終了後に確認テスト及びアンケートを実施し、全講義受講者には修了証を発行し、その他の人には受講証明証を発行して終了した。

◆参加者数 86名(内、修了証授与者80名)

◆活動の様子



◆評価

今年度で2年目となるファミリースポーツや中高年向けの講習会を開催したが、講習内容、実技ともに参加者からの反応も大変好評であった。今後、県教育委員会並びにひょうご広域スポーツセンターでシステム管理を行うとともに、今後の地域スポーツ指導者養成事業に有効に活用を進めたい。

その他の取組

○指導者マップの作成

指導者発掘プロジェクトを受け、兵庫県指導者バンク及び県、各市町の指導者養成事業等を有効に活用するための手段として、指導者マップを作成した。平成23年度各種指導者養成事業等で配付予定。

本事業の成果

○事業評価

「指導者の確保を課題とするクラブの割合」は平成20年度において47.8%であった。それを「ひょうご地域スポーツ指導者育成推進事業」の実施により、45.0%に減少することを目標値とし、平成22年度の活動状況調査の結果は、目標値を1.8%上回る43.2%に減少した。

また、「指導者の資格取得者の割合」は平成20年度において29.7%であった。それを本事業の実施により、32.0%に増加させることが目標値とし、平成22年度の活動状況調査の結果は、目標値を0.6ポイント上回る32.6%に増加し、いずれも目標値を達成することができた。

本事業の課題と今後の取組

3年間の事業を終了し、本事業で開発した講習会プログラムのシステム管理については、県教育委員会並びにひょうご広域スポーツセンターで引き継ぎ、有効に活用を図りたい。また、指導者発掘プロジェクトの内容を踏まえ、県の次期スポーツ振興計画の内容に盛り込み、県の施策に反映させ、事業推進を進めていきたい。